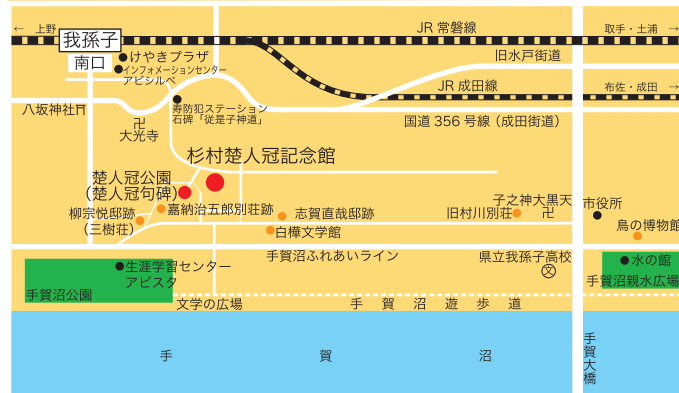


## 杉村楚人冠記念館および周辺案内図



### 交通案内

JR 常磐線・成田線我孫子駅 南口下車徒歩 9 分

東京方面から JR 常磐線快速利用

上野から 34 分

北千住から 23 分

成田方面から JR 成田線利用

成田から 43 分

周辺道路は大変狭くなっていますので、車での進入はご遠慮下さい。また、当館に駐車場はありません。

### 利用案内

開館時間 9:00~16:30 (入館は 16:00 まで)

休館日 毎週月曜日

(月曜が休日の場合は直後の平日)

12月29日~1月3日

※資料の整理・保全のため、臨時に休館することがあります

入館料 大人 300 円 / 大学生・高校生 200 円

小・中学生 100 円

団体 20 人以上 2 割引

※杉村楚人冠記念館のみ有料

※当館は旧邸をそのまま活用しているため、館内に段差があります。介助の必要な方は予めご連絡下さい。

我孫子市 杉村楚人冠記念館

〒270-1153 千葉県我孫子市緑 2-5-5

Tel.04-7182-8578

我孫子市ホームページ <http://www.city.abiko.chiba.jp/>

# 楚人冠の随筆で全国に知られた

ふうこうめいび

## 風光明媚な我孫子「白馬城」

### 旧杉村楚人冠邸園の概要

記念館とは別に、竹林、椿、池などが残る庭を公開しています。当時はもっと鬱蒼と樹木が茂る庭だったようです。楚人冠は自分の庭と邸宅を「白馬城」と名付けていました。池と水路はすべて湧き水を利用しており、楚人冠は下の池近くにこの水を利用して風呂を楽しんでいました。

### 楚人冠が愛した椿

楚人冠は数ある庭木の中でも、特に椿を愛しました。黒ずんだ葉の中に華やかな大きな花がさき乱れる様子は神秘的だと随筆に書いています。植木で有名な埼玉県川口市安行はもちろん、遠く兵庫から取り寄せた樹もあるようです。このことにちなみ、園内の椿については重点的に保存をしています。



### 楚人冠公園と句碑

邸園脇の小道に入り、住宅の間を少し歩くと、楚人冠公園（緑南作緑地）があります。かつてはこの付近も楚人冠の所有地で、手賀沼を望むことができる高台でした。公園には楚人冠の句碑「筑波見ゆ冬晴れの 洪いなる空に」があります。湖畔吟社をはじめ、楚人冠を慕う人々によって、楚人冠の七回忌に建立されました。我孫子に住んだ陶芸家河村蜻山による、珍しい陶製の句碑です。

### 我孫子市文化財保存基金

ご協力のお願い

我孫子市教育委員会では、ここ杉村楚人冠記念館をはじめ、志賀直哉邸跡の書齋、旧村川別荘など、郊外の別荘地、住宅地としての歴史をとどめる数多くの文化財の保存・活用のため、文化財保存基金を募っています。

歴史と文化を愛する多くの皆様のご協力をお願いいたします。詳しくは下記へお問い合わせください。

我孫子市教育委員会 文化・スポーツ課

Tel.04-7185-1583 (歴史文化財担当)